

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

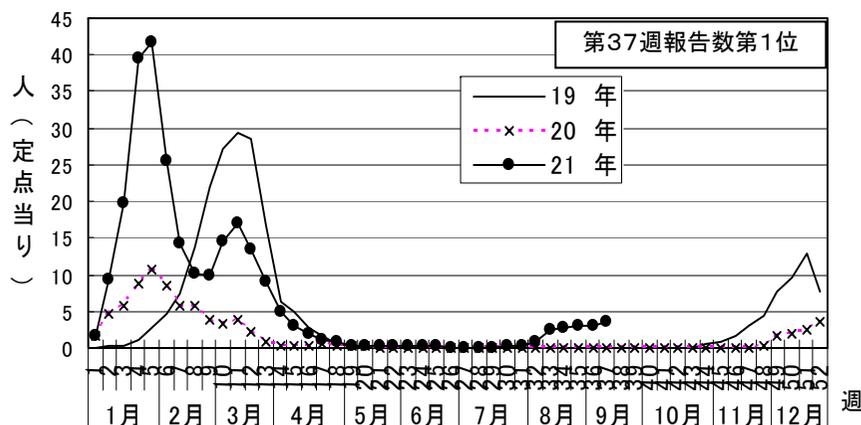


KAWASAKI CITY

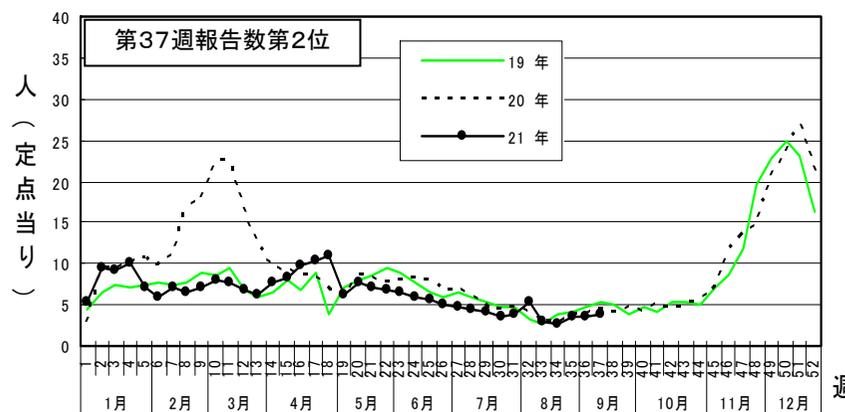
平成21年9月7日（月）～9月13日（日）〔平成21年第37週〕の感染症発生状況

第37週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 突発性発疹の順となっています。前週、わずかに減少したインフルエンザの報告数が再度増加に転じました。幼稚園や小学校、中学校での学級閉鎖等の臨時休業が25校と非常に多くなっていますので、今後の発生動向には注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



腸管出血性大腸菌感染症

今年は、37週までに市内で17件の報告がありました（うち8件が8月に発生）。

●どんな症状？

激しい腹痛、水様性下痢、血便、吐き気、おう吐をおこします。

●どうやって感染するの？

生肉からの感染が多いですが、汚染された飲料水、野菜を介して経口感染します。また患者や保菌者からの二次感染もあります。乳幼児や高齢者は特に感受性が高く、少量の菌で発症するので注意しましょう。



肉はよく焼いて！！

～成型肉やハンバーグ、レバーはよく火を通してから食べましょう～

●成型肉、ハンバーグに注意！

サイコロステーキなどに多い『成型肉』とは、ブロック肉をカットしたものではなく、肉の様々な部位の端材を混ぜて結着加工したものです。このような加工肉では、内部に



食中毒菌等が入っている可能性が特に高いため、**中心部まで十分火を通してから**食べましょう。

ハンバーグなどのひき肉料理も同じく注意が必要です。

●生レバーに注意！

食中毒事件の中には、発症した乳幼児が飲食店で生レバーを食べていたという事例もあります。乳幼児や高齢者は発症しやすく、また重症化することがあるので、生肉や加熱不十分な肉を食べさせるのはやめましょう。